

Class

No.

Name

この単元の学習課題

・サイバー犯罪の手口を理解し、その対策ができるようになる。

問1. サイバー犯罪の特徴について、空欄に入れるべき最適な言葉を解答群から選びなさい。

①

相手と顔を合わせることがなく、筆跡、指紋等の物理的痕跡も残らない。

②

ネットワーク上の行為は、物理的痕跡が残らない。証拠はファイル及びシステム使用履歴（ログ）等の電子データのみであり、犯人に消去される場合もある。

③

ネットワークが犯罪に悪用された場合には、被害が瞬時かつ広域の不特定多数の者に及ぶ。

④

ネットワークには国境などの地理的制限がなく、地球の裏側からでも瞬時にネットワークを利用した犯罪の実行が可能である。

解答群

ア. 不特定多数に被害が及ぶ（被害の不特定多数性）

イ. 匿名性が高い（匿名性）

ウ. 時間的、場所的な制約がない（時間的・場所的無限定性）

エ. 責任追跡性が高い

オ. 不特定多数の誰でも加害者になれる

カ. 証拠が残りにくい（無痕跡性）

問2. 次の文章について、

フィッシング詐欺への対策は「ア」を、

ワンクリック不正請求への対策について「イ」を回答しなさい。

⑤ メールを送信元（差出人）を安易に信用しない

⑥ メールの内容を安易に信用しない

⑦ 興味本位でクリックやダウンロードをしない

⑧ 請求されても基本的に無視していてかまいません